

何よりサッカーが大好きで、誰よりも長くサッカーをしていたと思っていた子ども時代でした。

プロのサッカー選手になるという夢をかなえて、感じたことがあります。それは、戦うための準備、さまざまな挑戦、そして失敗。その中心には、心が大切ですが、さらにその中心に「感謝」が必要だということです。

感謝を忘れると、何もかも人のせいだと思ってしまうようになります。感謝していると、どんなにダメな状況でも、その中で「ここは良かった」という光るものを見つけることができます。



元サッカー日本代表
安永 聡太郎 さん

プロフィール
幼少期にサッカーを始め、高校時代には6度の日本一に輝く。U-20日本代表に選出され、FIFAワールドユースに出場。高校卒業後は、横浜マリノス（現 横浜F・マリノス）に加入し、翌年にはスペインに移籍。2005年シーズン終了後に選手生活を引退し、現在は、サッカー解説者として活躍中。

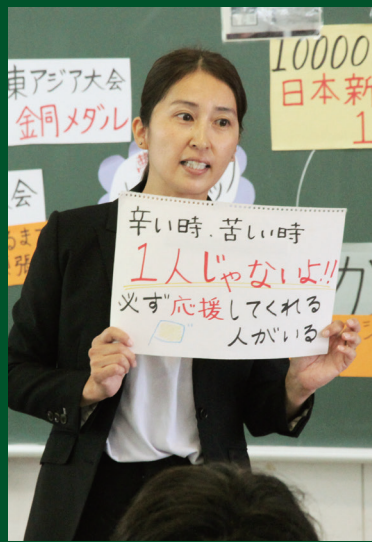
「辛い時、苦しい時、一人じゃない。」

必ず応援してくれる人がいます」

辛く苦しい時、抱きしめてくれる人はいま
す。不安な時、背中を押してくれる人はいま
す。嬉しい時、一緒に喜んでくれる人はいま
す。頑張っていることを見てくれる人は
必ずいます。

「壁にぶつかった時、やれる事は全部やる！」
今、何ができる？何だったらできる？それ
を考えて、やれることを全部やって「オリン
ピックに出場する」という夢を叶えました。

そして、「夢を持ち続けてください」



元競歩日本代表
小西 祥子 さん

プロフィール
中学校入学時に陸上部へ入部。高校2・3年時にはイン
ターハイ3000m競歩で連覇。大学進学後、2年時に
はアジアジュニア選手権で金メダルを獲得。大学卒業後
も競技を続け、2008年の北京オリンピックピックには20km
競歩の日本代表として出場。2009年に現役引退。

小学6年生の卒業文集で「プロのサッカー選手になる」という夢を明確にしました。高校時代、敗戦し悔しい気持ちから、「次こそは」という思いが目標に変わり、では、どうやったらその目標を達成できる？と考えるようになりしました。そして、自分の強み・武器を見つけた。



元サッカー日本代表
山下 芳輝 さん

プロフィール
高校卒業後にアビスパ福岡に加入し、翌年にはU-20日本代表に選出され、FIFAワールドユースに出場。2001年には、日本代表としてFIFAコンフェデレーションズカップに出場。2011年に現役を引退。

から
っている、
を見つける
メッセージ

夢先生
「夢」を持
これから「夢」
みんなへの



本気でハンドボールに取り組もうと入部した大学の部活では、最初はユニフォームを準備する係でした。「このチームのレギュラーになる」という目標を持って努力し、4年生でレギュラーになりました。
実業団では、世界一の選手とのポジション争いの中でも諦めず、発想の転換をし、すごい環境にしていることを生かして自分を高められたことでドイツリーグに挑戦し、プレーすることができました。
学生時代夢を持てなかった自分も、夢中になれることを見つけて、夢や目標を持てました。



元ハンドボール選手
櫛田 亮介 さん

プロフィール
大学入学後に本格的にハンドボールを始め、大学卒業後
ホンダに加入。同チームで日本ハンドボールリーグ3連
覇を達成。2006年に渡欧し、ドイツリーグでもプレー
した。

「オリンピックに出場する」という夢を持つ
てから「めんどくさい」という口癖を封印し
ました。夢は持っているだけでは叶わない、
勝手に叶うものでもない。何かしなきゃ叶
わない。そこで2つのことを実践しました。

「言われたことをとにかくやってみる」
コーチ、先生、親など人からアドバイスさ
れたことをまずやってみようと実践したとこ
ろ、1年後に全日本選手権で優勝しました。

「夢に近づくためには？」と考える

練習内容や食事、さまざまなことを「オリン
ピックに出るためにはどうしたらいいか」と
考えて実行しました。その結果、3回のオリ
ンピックに出場できました。



元リウージュ日本代表
小口 貴久 さん

プロフィール
小学5年生の頃にリウージュを始める。大学時に全日本
選手権大会4連覇を果たす。ソルトトレイク、トリノ、パ
ンクバーの3大会連続オリンピックピックに出場し、大会終
了後に現役を引退した。

「感謝の気持ちを忘れないこと」

夢は絶対に一人では叶えられません。仲間・
家族の応援や支えへの感謝、そして、習い事
をする場所がある、こうして勉強できる学校
がある「環境」への感謝も忘れないでください。

「夢を持っている人は、目標を明確に」

「オリンピック出場」という夢が、「オリン
ピックに出場してメダルを取る」という具
体的な目標に変わったことで、さらに努力でき
、練習の質や量も変わりました。そして、銅メ
ダルを獲得できました。

「とにかく好きをたくさん見つける！
好きの中に、夢のヒントが隠れているかも」



元アーティスティック
スイミング日本代表
箱山 愛香 さん

プロフィール
小学2年生の頃にアーティスティックスイミングを始
め、大学3年時にロンドンオリンピックピックに出場。大学卒
業後も競技を続け、リオデジャネイロオリンピックピックでは、
銅メダルを獲得。